

Aluminum deck Heliport

エアロファシリティーのアルミデッキヘリポート

国内実績
77
箇所

※更新中



アルミデッキヘリポート 実績No.1

アルミデッキヘリポート 病院屋上への設置に適した、ドクターヘリのための次世代ヘリポート。

コンクリート製の
1/10以下の超軽量

最短4週間!
スピード施工

建設トータル
コストを大幅ダウン

「軽量で美しく施工が簡単」「弾性があり下階構造物への負担が小さい」等の理由で世界的に屋上ヘリポートにはアルミ床の採用が急増しています。エアロファシリティーでは10年以上前からアルミ桁床材の研究開発を開始し、米国・カナダなど海外企業とも情報交換を繰り返しています。

融雪デッキヘリポート ヘリポートの凍結を防止する、寒冷地のためのヘリポート。

ロスが少ない
抜群の熱効率

短時間起動で、
ランニングコスト削減

既設ヘリポートに
設置可能

これまでのヘリポート融雪装置ではスイッチをオンして雪を溶かし始めるまでに数時間を要していました。急なドクターヘリの飛来に対応できません。アルミデッキの特製を活かしたエアロファシリティーの融雪ヘリポートはスイッチオンと同時に融雪開始。融雪には「電熱線方式」と「温水循環方式」の二つのタイプがあり使用条件により選択できます。

The 33rd Annual Meeting of the
Chugoku Shikoku Association
for Acute Medicine

第33回 日本救急医学会 中国四国地方会 総会・学術集会 プログラム・抄録集

救急診療
知識と技術の伝承

主題



©鳥取県



会期:2017(平成29)年5月19日(金)・20日(土)

会場:米子コンベンションセンター ビッグシップ

会長: 本間 正人 (鳥取大学医学部器官制御外科学講座 救急災害医学分野 教授)

第33回 日本救急医学会中国四国地方会



QCPR-コンテスト 2017 HONMA-CUP



目指せ ハイクオリティCPR

High Quality CPRが測定できるレザンQCPRを使用して
2015ガイドラインに沿ったCPR手技を客観的評価します
日ごろのパフォーマンスを確認できるチャンスです
成績上位の3チームには学会長より素敵な賞品が贈られます

日程：5月19日(金) 会期中 終日
20日(土) 会期中 終日

場所：米子コンベンションセンタービッグシップ
QCPRコンテスト会場

ルール：

- ・ガイドライン2015に従ったCPRを5分間実施。
- ・2人1組のチーム制（チーム名で登録）
- ・職種不問

※上位チームは学会閉会式を受賞式に参加して下さい。

※参加費無料 参加賞をご用意しています。



表紙のことば

大山（だいせい）は伯耆富士ともよばれ親しまれています。昔は海路の道標として陸上のランドマークが用いられたそうですが、箒のような形が「伯耆（ほうき）」の語源とも言われています。1729mの山頂からの眺めは壮大で弓ヶ浜半島や島根半島を一望でき視界が良ければ遠くは隠岐の島、四国剣山が望めます。

登山道は整備されており登山口から健脚で3時間、ゆっくりでも4時間で頂上まで到達できます。深山の草花が咲き誇るブナ林を鳥のさえずりを聞きながら登り、頂上でコーヒーを飲んで至福の時を過ごすのも格別です。

（植田正治写真美術館の前より撮影）

主催：第33回日本救急医学会中国四国地方会
共催：レールダル メディカル ジャパン株式会社